（公財）とやま国際センター広報誌

TIC NEWS

2024 (7) Vol.152

（写真提供：アリさん、宮田 妙子さん）

◎インタビュー

ナワブ・アリ・ベーラムさん（パキスタン出身）

〇理事長就任のご挨拶
〇講座、イベント情報
〇特集：富山県ワンストップ相談センター
〇JICA富山デスクからのお知らせ
〇作ってみよう！世界のレシピ
〇世界のあれこれレポート

Live Together In Toyama

あいさつを通して互いに理解を～パキスタン人住民の地域における歩みとこれから～

射水市の国道８号線沿いに並ぶ「Used Car」の看板やロシア語の看板。カレー店が立ち並び、イスラム教の礼拝堂モスクもある“イミズスタン”とも呼ばれる一帯です。長年、富山で中古車輸出の事業をされているアリさんに、富山における中古車輸出業の歴史や、地域住民との関わり、多文化共生社会についてお話を伺いました。

Nawab Ali Behlum　ナワブ・アリ・ベーラム

パキスタン　カラチ出身。1997年10月に来日し、以降射水市在住。WELFARE SOCIAL SOCIETY TOYAMA JAPAN代表としてパキスタン人コミュニティにおける地域住民との交流や相談、サポートなどに尽力。

———富山に来られたきっかけは？

初めて富山へ来たのは1997年の10月、35歳の頃でした。弟が先に富山へ来て、今の会社を作っていて、自分が経営を引き継いだ形です。

———今の会社というと中古車輸出の事業ですね。富山におけるパキスタン人のみなさんによる中古車輸出の歴史について教えてください。

パキスタン人が日本へ来始めたのは1975年頃でしょうか。はじめは母国のパキスタンへ中古車を輸出していましたが、その後、ドバイやアフリカ、チリなど世界各国への輸出も展開しはじめました。初期のころは、廃車寸前のクルマをタダ同然で買い取って輸出していました。たとえ廃車寸前の車でも日本車は世界中で人気があり、儲かるビジネスだったわけです。そんな話が広まり、さらに輸出に便利な土地だということで、ここ富山にパキスタン人が集まるようになりました。富山には、富山港、富山新港、伏木港の三つの積み出し港がありますからね。ロシア向けの輸出が始まったのは1995年頃のことです。北洋材を船からおろしたあとの帰り荷として中古車を積み込むようになったのが始まりです。ただ、事業がずっと順調だったわけではありません。過去には、ロシアの輸入規制やリーマンショックもありました。最近ではウクライナ侵攻の影響でロシア向けの輸出規制もあります。まさに山あり谷ありでした。射水市周辺には、中古車輸出に携わる者がピーク時で個人事業も含め400業者ほどいたと思いますが、いまは200業者ほどまでに減りました。

———射水市は「イミズスタン」とも呼ばれるように、パキスタン人の方々がかなり多く住んでいらっしゃいますよね。地域住民の方々との関わりについて教えてください。

トラブルがなかったとは言えません。ゴミの出し方、騒音等、色々な問題がありました。パキスタンではゴミの分別はありません。みんな一緒にその辺に捨てるのが当たり前でした。ルールや文化があまりに違ったのです。その都度間に入って日本のルールを伝えたり、時には自宅にパキスタン人50人近くを集めてゴミの出し方を説明したりもしました。ただ、やはりこれだけではいけないと思い、来日して随分経ち日本語はある程度話せるようにはなっていましたが、日本語教室に改めて通うことにしました。法令や、火事や災害時の行動についてなど、もっと難しい日本語を理解し、そしてコミュニティのみんなに教えるためです。そうして、2003年に「WELFARE SOCIAL SOCIETY TOYAMA JAPAN」を立ち上げました。コミュニティのみんなに日本のルールや文化を伝える活動をしています。ゴミ出しのルールについてのウルドゥ語のパンフレットも作成しました。やはり大切なのはお互いのコミュニケーションです。地域住民の方々にはきちんとあいさつするようみんなに伝えてきました。時間はかかりました。4～5年はかかったかもしれません。けれど、かつては路上駐車やゴミの投棄の問題がありましたが、今は地域と良い関係を築けていると思います。日本人住民の人たちと合同の安全パトロールも続けています。

———1月の能登半島地震の際はどう過ごしていましたか？

能登半島地震のときは、避難所にイスラムの人たちが入ると日本人住民の人たちに迷惑をかけるのではないかという心配があったので、富山モスクを避難場所として開放しました。2階に女性、1階に男性と分かれて、各々70～80人くらいが避難していました。「富山国際社会団体」のメンバーが、モスクにも避難している者がたくさんいることを伝えるため市役所に出向き、ペットボトルの水をもらってきました。みんな余震が怖く、避難生活は2週間に及びました。その間、ずっと3食を提供し続けました。

———「富山国際社会団体」とは？

パキスタン人のためだけでなく、富山県に住む色々な国籍の人たちのための団体を作りたいとの思いから、発足したものです。前々から「WELFARE SOCIAL SOCIETY TOYAMA JAPAN」だけでは力が足りないと感じていましたので。日本人、パキスタン人のほか、インド人、バングラデシュ人たちもメンバーとして加わってくれています。最近、県からNPO法人の認証も受けました。最近の活動としては、能登半島地震の際に、射水市の災害ボランティアに登録して、若者を中心に20人ほどで災害ゴミの分別、廃棄や土砂かきなどの活動をしました。能登でカレーライスの炊き出しも何回かやりました。避難所の皆さんにはずいぶんと喜んでもらえて、また来てほしいと多くの人たちが言ってくれたことは本当にうれしかったです。

———富山モスクについて教えてください。

現在の富山モスクは3年前にできたものです。もともとは、コンビニだった建物と土地を購入しモスクとして使っていましたが、あまりに狭かったので、みんなで寄付金を募ってお金を出し合い、新築したものです。毎週金曜日の昼の合同礼拝は一番多く人が集まります。パキスタン人のほかインドネシア人、マレーシア人、キルギス人なども含め150人ほどです。礼拝以外にも、夕方6時から8時まで20人ほどの子どもたちがアラビア語やイスラムの教えを勉強するのに使っています。

———お子さんたちは普段は日本の学校に通っているのですか？

昔は学校に通っていない子どもたちもいましたが、今ではほとんどの子どもたちが他の日本人の子どもたちと同じように地元の公立学校に通っています。パキスタン人のコミュニティでも世代の多様化が進んでいます。富山で生まれて富山で育った子も多くいます。射水市内にあるToyama International Islamic Schoolでは、モスクの先生がイスラムの女性たちに勉強を教えています。また、この学校では、毎日放課後に公立の学校から下校した子どもたちがアラビア語を勉強しています。子どもたちにはたくさん勉強して頑張ってもらいたいですね。見た目が外国人であっても彼らは富山で育ってきた子たちです。馬鹿にされることなどありません。彼らは日本語、英語、アラビア語、時にロシア語を操るとても能力の高い子たちです。

———多文化共生社会の実現のために必要なことはなんでしょうか？

外国人が日本での生活で困るのは、やはり最初は言葉の問題です。できれば日本語を学ぶことができる環境を整えてほしいですが、私たちにも努力が必要だと思っています。コミュニティのみんなには、とにかく、あいさつが大事と伝えています。あいさつをきっかけにして、誰とでもコミュニケーションがとれる関係を作っていくことができます。言葉を通じて文化や考え方の違いを学ぶことも大切です。日本の社会には、私たちを“ガイジン”と見るのではなく、私たち外国人の中には、しっかりと教育を受け、学歴やスキルを持って日本で働き、納税をして、家を建て、車を買い、買い物をして社会の一員として経済を回している者がたくさんいるということを是非分かってもらいたいです。悪いことがあれば“ガイジン”としてまとめられるのは悲しいことです。富山に住み、自ら商売をしている私たちとは違い、海外からやってくる若者たちのなかには、安く雇用され収入が少ないうえに、本国へ送金する必要もあって、犯罪に手を染めやすい状況にある者が多いのではないでしょうか。彼らを受け入れ、日本のルールを教え、お互いの文化を理解しあうためのプランが日本にはあるのでしょうか？日本という国として外国人労働者を受け入れる方向に方針を変えたのならば、10年、20年先の未来を見据えて、よく考え環境を整えていく必要があると思います。

事 業 報 告

外国語の絵本よみきかせ親子の会

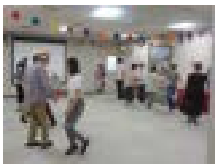
県内在住のネイティブスピーカーによる外国語の絵本の読み聞かせを開催しています。外国籍の子どもには母国語や母語の文化に接する機会を、日本人の親子に対しては海外の文化に出会う機会を提供することを目的に、各国の童謡を歌ったり、遊びや工作に触れながら毎回和気あいあいとした雰囲気で開催しています。

４、５月は英語の読み聞かせ、６月は中国語の読み聞かせで、参加者からは「自分の知らない海外の絵本を知れてうれしい」「家で英語で読み聞かせをする時の参考になる」といった声が寄せられました。

（今後の予定）
７月２１日（日）10:00～　英語
８月１８日（日）10:00～　ポルトガル語
９月　８日（日）10:00～　英語

FESTA JUNINA（ブラジルにふれよう）

ブラジルの伝統的なお祭りFESTA JUNINA（フェスタ ジュニーナ）体験をとやま国際センターで開催しました。FESTAは祭り、JUNINAは６月で「６月のお祭り」という意味です。もともとはヨーロッパ各地で行われていた豊穣を祈願する祭りを起源としていますが、ブラジルでは６月は秋、収穫の時期ですので、秋の実りを祝う感謝祭として、現在ではカーニバルと並ぶ大イベントとなっています。当日は参加者のみなさんでダンスを踊ったり、お菓子を食べながら交流をしたり、大いに盛り上がりました。



子どものためのグローバル教育セミナー

異なる価値観や文化的背景、歴史をもつ人々との交流・共存がいっそう活発になる時代を生きる子どもたちへのグローバル教育を考えるオンラインセミナーを開催しました。第１回は合同会社BYBSコーチング代表のボーク重子先生を講師にお招きし、「非認知能力」を育む子育てについてお話しいただきました。第2回は立命館小学校教諭の正頭英和先生をお招きし、グローバル時代における教育の在り方やICT教育、実践的な英語授業についてお話しいただきました。最終回の第３回は東京インターナショナルスクール理事長の坪谷ニュウェル郁子先生をお招きし、教育における多様性とは何か、保護者が家庭でできることについて、また、国際バカロレアについて等幅広くお話しいただきました。

参加者からは、「家庭でできる実践的なグローバル教育のヒントを知れて良かった」等の声が寄せられました。

TIC基礎日本語教室が開講しました！

４月から春季日本語教室を開催しています。会場は富山、黒部、南砺の３か所です。富山教室の初級クラス、黒部、南砺教室の入門クラスの全３会場で９か国19人の方々が、日本語を学習しています。

夏期日本語教室in射水　募集中！
日 時　7月6日～10月5日　土曜日　10:00-11:30　全10回
内 容　初級クラス（簡単な会話からはじめます）
場 所　南太閤山コミュニティセンター　（射水市中太閤山13丁目3-1）
定 員　10名（先着）　受講料　3,000円

お 知 ら せ

English Immersion Classroom

ネイティブ講師から英語で様々なテーマについて学んでみませんか？オールイングリッシュクラスを体験してみましょう！

日 時　7月20日（土）13:00～17:00
内 容　アメリカンコミックの歴史、環境問題等3クラス
場 所　（公財）とやま国際センター　研修室A
対 象　中学生以上　　定 員　30名
申 込　Googleフォームにて受付　　費 用　無料

英語読書会

英文を読んで、その感想や意見を英語で交換する英語読書会を開催します。是非ふるってお集りください♪

（第1回）　"Laugh, Kookaburra" by David Sedaris
日 時　7月27日（土）10:00～11:30

（第2回）　"How to do what you love" by Paul Graham
日 時　11月9日（土）10:00～11:30

講 師　大場エリザベス先生（富山高等専門学校　講師）
定 員　各回10名（先着）
場 所　（公財）とやま国際センター研修室A
申 込　Googleフォームにて受付　　費 用　無料

とやま国際塾

国際交流員や留学生等との交流や県内で活躍する外国人の方の講演、JICAによる国際協力に関するワークショップ等を行います。

日 時　10月19日（土）10:00～16:00
場 所　タワー111（インテックビル）4階　スカイギャラリー
対 象　県内高校生　定 員　30名（先着）　費 用　1,000円
申 込　Googleフォームにて受付

国際交流サロン

各国国際交流員が出身国の様々なことについて紹介します。

時 間　18:30～20:00　場 所　（公財）とやま国際センター
費 用　無料　　※各回の詳細はホームページにてご確認ください。

○ナマステインディア　インドについて英語で紹介します。

7/8（月）	インドのエンターテインメント
7/22（月）	私の出身の街バンガロール市を知ろう！
8/5（月）	インドの宇宙開発
8/26（月）	インドの怪談
9/9（月）	インドの図書館と本屋さん
9/30（月）	インドの列車の旅

○ドブリジンロシア　ロシアについて日本語で紹介します。

7/23（火）	ロシアの気候・家の特徴について
8/27（火）	ロシアの言語
9/17（火）	ロシアの家庭料理・主食

○Conheça o Brasil　ブラジルについて日本語とポルトガル語で紹介します。

7/3・17（水）	ブラジルの祭り
8/7・21（水）	ブラジル日系コミュニティ

国際交流ひろば～世界のお菓子教室～

各国の国際交流員と一緒に、様々な国のお菓子を作ってみませんか？

第1回	8/2（金）14:00～17:00	ロシアのお菓子　メドヴィク
第2回	8/21(水)14:00～17:00	韓国のお菓子　ホットク

対 象　小学生以上高校生以下（小学生のお子様は保護者1名まで同伴可）
定 員　各回16名（先着）　申 込　Googleフォームにて受付
場 所　富山県民共生センターサンフォルテ　費 用　500円

就任のご挨拶

(公財)とやま国際センター　理事長　佐藤　一絵

このたび、公益財団法人とやま国際センターの理事長に就任いたしました。

とやま国際センターは、富山県の民間レベルでの国際交流を推進するため、県内各界各層の協力を得て、昭和５９年（１９８４年）に設立されました。以来、県民の皆さんに開かれ、外国人の方々から信頼される機関として、国際交流、国際協力や多文化共生の推進に取り組んでまいりました。

当センターが設立されてから、富山県に暮らす外国人住民数は徐々に増加し、本年１月時点で２万２千人近くとなり、国籍や在留資格が多様化しています。このため、日本人も外国人も安心して暮らすことができる地域づくりを進めていくことが一層大切となっています。

当センターでは、５年前に「富山県外国人ワンストップ相談センター」を開設し、一元的かつ多言語での相談対応や情報提供を行っているほか、日本語を学ぶ環境の整備や災害時の外国人支援にも注力しています。また、国際交流や異文化理解を促す取組みも引き続き進めているところです。

本年、当センターは設立４０周年を迎えます。今後とも、県をはじめ市町村や各国際交流団体など関係の皆さん、県民の皆さんと手を携えながら、国際的に開かれ、国籍に関係なく、誰もがウェルビーイングを実感できる富山県の実現に貢献してまいりますので、一層のご指導とご鞭撻をお願い申しあげます。

令和6年度草の根国際活動助成団体（前期）決定

（公財）とやま国際センターでは、県内で国際交流・協力活動及び多文化共生活動を実施する民間の非営利団体・グループに対し助成を行っています。令和6年度前期の助成団体は以下の5団体に決定しました。

	団体名	事業名	内　容
1	たのしい日本語ひろばin滑川	多文化共生日本語普及事業	在住外国人を対象に日本語コミュニケーション向上をはかる
2	富山県華僑華人会	富山県華僑華人会 子ども向け中国語教室	華僑・華人の子女及び中国とつながりのある子どもたちへの母語支援
3	高岡市国際交流協会	たかおか日本語ひろば	在住外国人への日本語教室の運営
4	富山ネパール文化交流協会	富山ネパール文化交流協会の 皆さんで一緒にダサイン祭を祝う	ダサイン祭で在住ネパール人と日本人会員の相互理解をはかる
5	Act Globally Himi	日本の文化を知ろう、広めよう！	マレーシアからの高校生来訪時の交流事業

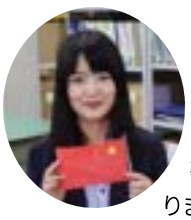
新任CIR（国際交流員）より着任のご挨拶

宋依陽（ソウ・イヨウ）さん

中国・遼寧省出身

はじめまして、中国からきました宋依陽です。

2024年、遼寧省と富山県の友好締結40周年という節目の年において、その関係をさらに深めたいと考えています。一年はあっという間に過ぎますが、この短い期間を最大限に利用し、遼寧省の歴史や文化をより多くの富山県のみなさまに発信し、また、富山県の伝統工芸や食文化等を体験し、遼寧省の人々に富山県の魅力を伝えられるように頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。



夏媛（カ・エン）さん

中国・上海市出身

初めまして。夏媛と申します。中国の上海から参りました。初めて北陸地域に来て、自然・歴史・文化が調和した美しい風景に心奪われました。山々が連なり、その間に広がる青空が眼前に広がる光景は、自然の力強さや神秘さを改めて感じさせてくれます。仕事を通じ、上海と富山、そして中国と日本との友好関係の架け橋となるように頑張ります。また地域の皆様との出会いを大切にし、富山での思い出をいっぱい作りたいと思います。

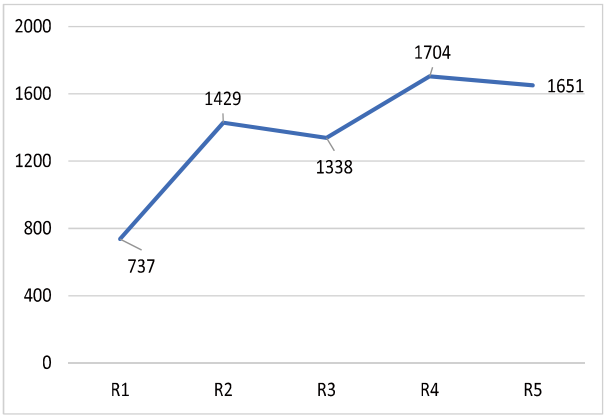
特集

富山県外国人ワンストップ相談センター

TOYAMA FOREIGN RESIDENT SUPPORT CENTER

富山県外国人ワンストップ相談センターが令和元年6月18日に開所してから5年が過ぎました。今年の1月1日時点で富山県内に在住している外国人住民数は21,917人で過去最多となりました。5年間でどのような相談があったのか、その内容や傾向等をご紹介します。

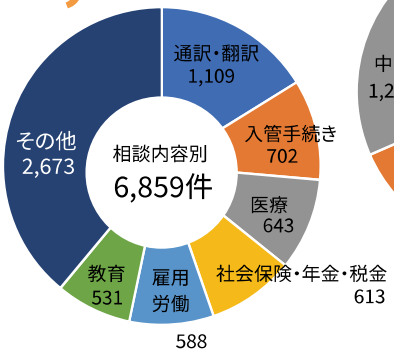
①相談件数の推移（年度別）

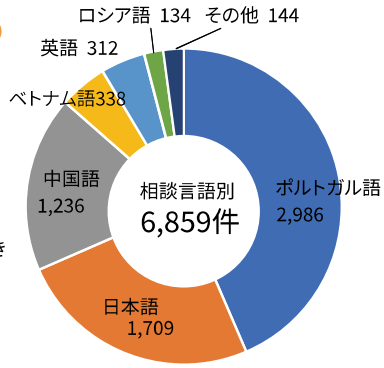


5年間の総相談件数

（令和6年3月末まで）

6,859件





注）「通訳・翻訳」、「医療」はR2～の分類。

相　談　事　例

富山県外国人ワンストップ相談センターに寄せられた相談事例をご紹介します。（いただいた相談内容をもとにスタッフが一部編集し、まとめたものです。）

1．子どもが通っている小学校からのお便りの内容が分からないので教えてほしい。

→遠足や保護者会、学用品の購入案内等のお便りの内容を翻訳し、お伝えした。（教育）

2．市役所から胃がん検診と大腸がん検診の受診券が届いた。日本語で書かれていて内容がわからないし日本語を話すことができないので、受診の予約をサポートしてほしい。

→相談者から受診券の写真をメールで送っていただき、詳細を確認したうえで医療機関につないで予約のサポートを行った。（医療）

3．失業したが、年金の免除を受けられるか。

→雇用保険に加入されているかどうか確認し、失業手当の申請について説明した。また、年金事務所につないで、相談者からの質問内容や事務所の方からの回答を間に入って通訳してお伝えした。（雇用・労働、社会保険・年金）

4．外国で取得した運転免許を日本の運転免許に書き換えたい。どうしたらよいか教えてほしい。

→書き換えの手順についてご説明した。書き換えには数種類の書類を準備しなければいけないので、その取得方法についてもご説明した。また、書類の提出については予約が必要なため、予約のサポートを行った。（交通・運転免許）

5．短期滞在で富山に来ている中国人の義母が病気になった場合に医療費はどうなるかを教えてほしい。

→短期滞在では健康保険に加入できないので、医療費は全額負担になることをお伝えした。また、来日される際に海外旅行保険に加入されている場合は、保険が適用されることを合わせてお伝えした。（入管手続き、医療）

6．日本人の夫と結婚しているが、離婚を考えている。話を聞いてほしい。

→まずは、お話をじっくりとお聞きした。相談者が今後、どのようにされたいかを踏まえたうえで、在留資格の確認、仕事の探し方などについてご説明した。（身分関係）

7．現在日本語教室に通っているが、他の教室にも通いたいので情報がほしい。

→富山県内の日本語教室についての情報をお伝えした。また、オンラインで学ぶことができるサイトなどをご案内した。（日本語学習）

富山デスクからのお知らせ

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2024 作品募集中！

未来の地球のために　～私たちにできること～

詳細はこちら！

対　　象	中学生・高校生
募集期間	2024年6月7日（金）～9月18日（水）※必着

いま地球が直面している課題は、温暖化だけではなく紛争、感染症、自然災害、食料価格の高騰など、さまざまです。学校で学んだSDGsや地域のこと、いつも食べている物や日ごろ耳にするニュース等から世界とのつながりを見つけて、自分の言葉で伝えてみよう。

＊同エッセイコンテストは個人賞の他、団体賞（学校賞）もあります。
＊WEBからもご応募いただけます！
＊応募者特典として、全員に参加賞をお送りします。また上位入賞者には、副賞として海外研修があります！（昨年度の受賞者は今夏フィリピンへの渡航を予定）

Field Report

富山県出身のJICA海外協力隊員からの現地レポート

加藤麻由子（かとう・まゆこ）　さん

派 遣 国　コロンビア
職　　種　小学校教育
派遣期間　2023年8月～2025年3月

「心のつながりが深まるように」

2023年8月よりコロンビアで小学校教育隊員として活動しています。町の中心部から離れた場所にも学校があり、現在はそのような学校を訪問し算数科を中心に支援を行っています。実際に子供たちに教えたり、日本で行っている算数の指導法をコロンビアの先生に紹介したりしています。ペットボトルキャップや図形等の具体物を用いて、子供たちが夢中になって生き生きと学習する姿を見ると、とても嬉しい気持ちになります。また、授業内容はコロンビアの先生と一緒に考えます。先生達から斬新なアイディアが出て、日本の指導法と混ざり合った学習指導ができるのも活動の面白さのひとつです。

コロンビアでは日本のアニメはとても有名です。さらに日本を知ってもらおうと、寿司や書道、折り紙の紹介など文化交流も行っています。算数教育を通したボランティア活動や文化交流等を通して、コロンビアと日本の心のつながりがより深まるよう、今後も尽力したいと思います。

JICA海外協力隊に関するご質問にお答えします！

JICA北陸では、協力隊経験のあるスタッフや帰国後の進路開拓の相談を受け付ける青年海外協力隊相談役（キャリアコンサルタント）があなたのJICA海外協力隊に対する疑問や不安にお答えします。お気軽にご連絡ください！

【問い合わせ】　JICA北陸　富山デスク（とやま国際センター内）　担当：金岡
TEL：076-464-6491／E-mail:jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp

今回のテーマ：あなたの国で有名な日本人といえば？

BRAZIL　ブラジル出身　アリーネさん

有名な日系ブラジル人はいますが、日本人となると人によって知っていたり、知らなかったりします。今年ブラジルを訪問した岸田首相は、メディアに出ていたので知られるようになりました。アニメ好きだとアニソンの歌手やアニメ作家が有名です。スポーツだとブラジルの有名なサッカーチームに所属した三浦知良や本田圭佑が一時期有名になりました。あとは、最近Gutiというユーチューバーの人気が上昇していると思います。ブラジル人との結婚がきっかけでブラジルが大好きになり、夫婦でブラジルを旅する様子などをアップしています。

KOREA　韓国出身　ヘミンさん

韓国で大衆的に有名な日本の方といえば、サユリという名前で芸能活動をしている藤田小百合さんではないかと思います。2007年に韓国で放送されていた「美女たちのおしゃべり」という外国人女性を集めたトークショーでの明るく変わった性格が人気のきっかけになり、長い間韓国の芸能番組で愛されている方です。2020年には非婚出産（結婚せずに精子提供を受けて出産）をしたことで反響がありました。サユリさんは韓国でこのようなことが社会的に受け入れられないのではないかと心配されたそうですが、多くの韓国人女性たちから支持を得てまた話題になりました。

RUSSIA　ロシア出身　タチアナさん

ロシアで有名な日本人が誰かと聞かれたら、様々ですね、、。文学好きなら松尾芭蕉、三島由紀夫、村上春樹や村上龍でしょうか。映画に詳しい人なら必ず黒澤明や北野武などの名前を挙げるでしょうね。ドラマ好きなら吉沢亮、窪田正孝や笠松将など？アニメ好きはもちろん宮崎駿です。ポップカルチャーではAKB48やMIYAVIが有名ですね。ゲーム好きなら日本のゲームクリエイターの小島秀夫と答えるかもしれません。あとは、ロシアで極真会館が流行っているので、空手をやっている人なら必ず空手家で極真会館創始者の大山倍達を尊敬しています。そして、日本の政治家で元総理大臣である故安倍晋三氏もやはり、多くのロシア人に知られています。

CHINA　中国出身　ソウ・イヨウさん

中国で有名な日本人といえば、羽生結弦さんです。五輪2連覇という偉業を達成、氷上で舞っている姿の美しさやビジュアル、超一流アスリートというだけではなく、人生に上限を設けない執念によって多くの人が彼に魅了されました。4回転アクセルに挑戦する必要はなかったのですが、彼にとっては優勝ではなく、奇跡を創造し続け、不可能を可能にすることこそが究極の目標です。そして、授賞式で中国選手が逆さまに持っている国旗を調整してあげたり、順位を逃した中国選手を抱擁し、中国語で励ましてあげたり、このような謙虚さと優しさも中国で絶大な人気を博した理由でしょう。

AMERICA　アメリカ出身　アリスさん

アメリカで今も人気な日本とアメリカの繋がりのある俳優といえば、日系アメリカ人のマコ岩松さんです。神戸に生まれ、第二次世界大戦後にカリフォルニアに引っ越し、演劇を始めとする役者の職に就きました。今の世代に一番知られているのはアニメシリーズ「アバター伝説の少年アン」のアイロー役です。とても知識深く、家族を導いて愛するキャラです。アメリカンアニメの頂点と言われるシリーズの大人気キャラクターで注目を集めましたが、第2シーズンの直後(2006年)に亡くなりました。今でも人気なアニメなので、彼の演技を是非観てみてください！

VIETNAM　ベトナム出身　タオさん

ベトナムでは、この名前を誰もが知っています。「おしん」です。ご存知「おしん」は1983年から1984年にかけて日本で放送された有名なテレビドラマで、10年後にベトナムでも初めて放送され、大ブームを巻き起こしました。かなりの長編ドラマですが、おしんの苦しい幼少期がベトナム人に深い印象を与えました。そのため、ベトナムでは他人の家で家事や子供の世話をしながら働く人々を「オ・シン」と呼ぶようになりました。今では誰もがこの言葉を知っていますが、その起源を知っている人は少ないです。実は私も、母に教えてもらうまで知りませんでした。

INDIA　インド出身　シリさん

日本とインドは同じアジアでありながらもメディアの勢力圏が違うからか、一般のインド人は日本の著名人を知らないのが事実です。野球をしない国なので大谷翔平選手も知られていません。おそらく一番多くの人に知られているのはニュースによく出てくる日本の総理大臣でしょう。特に安倍晋三元首相はモディ首相と極めて仲が良く、二人の間の信頼性がニュースでよく語られていました。一方、名前が覚えにくい岸田首相はそこまで知られていない気がします。次に有名なのは世界の偉大な作家として知られている村上春樹です。彼の作品を読んで日本文学に関心を持つ人も多くいます。

CHINA　中国出身　カ・エンさん

中国で有名な日本人と言えば木村拓哉さんです。彼の「格好よさ」は、外見の美しさだけでなく、人間性、プロフェッショナリズム、多才な才能、そしてファンへの愛情に基づいています。出演した多数のドラマは中国でも放送され、演技力も高く評価されています。このほか映画、バラエティ番組など、数多くの作品も中国に伝えられ、多くのファンを獲得してきました。また、木村拓哉さんは中国版SNSのWeiboを積極的に活用し、中国語でファンと交流しています。木村拓哉さんは中国で「木村大神」と呼ばれるようになり、多くの人々に愛されています。

world recipes
作ってみよう！
世界のレシピ

北インド料理　アルー・パラータ
Aloo Paratha

インド出身 シリさん

教えてくれたのは…

スパイス、じゃがいもが入った北インド定番の家庭料理！バターやインドのピクルス、ヨーグルトを添えて♪

材料（4枚分）

＜パラータ生地＞

全粒粉	150g
塩	小さじ1/2
サラダ油	小さじ1/2
水	適量

＜具材：マッシュポテト＞

じゃがいも	中2個
チリパウダー	小さじ1/2
ドライマンゴーパウダー	小さじ1/2
クミンパウダー	小さじ1/2
塩	小さじ1/2
パクチーの葉（細かく刻む）	お好み

（作り方）

① ボウルに全粒粉と塩を加え、ダマがなくなるまでよく混ぜたら、油を加える。
② 水を少しずつ加えながらこね、ボール状にまとめる。
③ ラップをして、30分ほど生地を寝かせる。
④ じゃがいもを茹で、マッシュポテトを作る。チリパウダー、ドライマンゴーパウダー、クミンパウダー、塩、パクチーの葉を加えなめらかになるまでよく混ぜておく。
⑤ 生地を4つに分け、台に打ち粉をして10cmほどの円形にのばす。
⑥ ④のマッシュポテトを置き、肉まんのような形に包む。
⑦ きっちり包んだら20cm程度の円形にのばす。（具がはみだしたら生地を使ってふさぐ）
⑧ 熱したフライパンに油（分量外）をひき、両面に焼き色がつくまで焼く。

⑤

⑥

⑦

⑧

富山県外国人ワンストップ相談センター

相談無料 FREE

このセンターはとやま国際センターの中にあります。富山県に住む外国人のみなさんのための相談窓口です。
在留資格、仕事、学校、病院などについて、無料（¥0）で相談できます。
あなたの言葉で相談できます。（平日9：00～17：00）

日本語が分かる	……	076-441-6330
日本語が分からない 通訳してほしい 3人で話したい	……	076-441-5654 080-5852-2234

富山市牛島新町5-5インテックビル4F

TIC NEWS
Vol.152

（発行・編集）
（公財）とやま国際センター

〒930-0856　富山市牛島新町5-5（タワー111　4F）
TEL. 076-444-2500　FAX. 076-444-2600
URL http://www.tic-toyama.or.jp　Email tic@tic-toyama.or.jp

ホームページ　facebook